

【野外活動】グリーンオリエンテーリング

地図上に示したコースを巡りながら、地図に記された番号の所に行くと、番号と樹木名が書かれた直径6cm前後の丸い名板を付けた樹木があります。番号欄に樹木名を記入し、右にある設問に対し、よく観察して回答欄に記入する競技です。

- (1) ねらい 人間はもともと自然の中で生まれ、自然と密接な関わりをもちながら生きてきた生物です。野外は自然の世界です。日ごろ触れる事のない自然がたくさんあります。自分の目で、鼻で、肌で、舌で、よく見て、嗅いで、触ってみましょう。
そうすることにより新しい事を知る楽しさや、知識と実際を照らし合わせ楽しさを学ぶことができます。
人間の五感を使った活動を通して、感性豊かな人間に成長することが期待できます。
- (2) 対象 小学校高学年～大人
- (3) 時期 4月～10月
- (4) 所要時間 競技時間 1時間30分 説明時間 15分～20分 約2時間
- (5) 事前指導
 - ・触れてはいけない木（かぶれの木）、トゲ等あって特に注意が必要な樹木がある事を事前に学習させる。
 - ・地図の見方を理解させる。
 - ・リーダーを中心にして行動できるチームワークづくりをさせる。
 - ・安全に対する注意力を周知する。
- (6) 服装と準備物
 - ④動きやすい服装（長袖シャツ、長ズボンが望ましい）、運動靴、筆記用具
 - ⑤トランシーバー用乾電池（単3型 1台につき3個）、解答用紙
 - ⑥次の物品は所の方でも貸し出します。
地図、解答、解答用紙の原本、トランシーバー、バインダー、ゼッケン
- (7) 指導上の注意事項
 - ・地図の見方を確認し、正しい判断ができるようにさせる。
 - ・個人が勝手な行動をとらず、リーダーを中心によく話し合い、知恵を出し合ってポイントを見つけるようにさせる。
 - ・遊歩道以外のところは歩かせないようにさせる。また、季節によっては、マムシ・ハチ・ハゼの木・サルトリイバラなどに注意させる。
 - ・出発時と帰着時の人員の確認を厳重にする。
 - ・指導者は事前にコースを下見し、実施時には次の係を決め、安全に配慮する。

スタート係	<ul style="list-style-type: none"> ・競技開始前の必要な指示、連絡をする。 ・班ごとにコース図を配布する。 ・各班を順番に、所定の時刻に正しくスタートさせる。 ・スタート待ちの者を掌握する。
ゴール係	<ul style="list-style-type: none"> ・グループ全員が揃っているか確認し、解答用紙を提出させる。 ・ゴール時刻を記録し、得点を集計する。
巡回・安全係	<ul style="list-style-type: none"> ・競技開始前に出発し、危険な場所をパトロールし、参加者のルール違反には、適切な指導をする。 ・全員通過後、コースその他の異常の有無を確認する。

(8) 競技方法

- 地図上に①～⑩の番号を記した地点がある。番号の地点に行くと直径6cm前後の木製、丸型の名板を取り付けた樹木がある。解答用紙の番号欄「木の名前」の下に、名板に書かれている樹木名を書き、右側の欄の設問に書かれている事柄を良く観察し、解答欄に答えを記入する。より多くの正解を得たチームが1位となる。
- ポストは遊歩道沿いに設置されており、藪の中、建物の中を探する必要はない。
- 1つの班は3～5人位が個々の力を発揮しやすいと思うが、こだわる必要はない。
- スタートは、『一斉スタート』・『時差スタート』どちらでも競技は楽しく行うことができる。

◎一斉スタート

- ・競技に制限時間を設ける。(競技時間はスタート～ゴールまで1時間30分位が適当)
- ・競技者は、どのポストから探しても良く、コース設定はチームの作戦にまかせる。
- ・設定された競技時間内にチーム全員が揃って必ずゴールする。メンバーが揃っていないと減点の対象となる。減点は任意で主催者が決めてよい。
- ・設定時間内にゴールし、同点の場合は、先にゴールしたチームが上位となる。
- ・設定時間を超えてゴールした場合は30秒につき、0点減点することとし、減点数は主催者が任意で決め、事前に参加者に周知しておく。チームで駆け引きの作戦が必要となる。
- ・一斉スタート、一斉ゴールであるため、プログラムの時間計画が立てやすい。

◎時差スタート

- ・チーム毎に時差をつけてスタートする。最低3分以上の時差をつけた方がよい。
- ・コースは主催者が決めた通りに巡り競技する。(全チーム同じ方向へ向かってコースを巡る。)
- ・競技者は、全ポストを探し、正答数と時間の長、短を競うことになる。
- ・スタート時にスタート係に出発時間を記入してもらい、ゴール時にゴール係に解答用紙を提出する。ゴール係は、ゴール時間を記入し、採点する。
- ・ゴール時にはメンバー全員が揃っている事が条件であり、欠けている場合は最後のメンバーがゴールした時点の時間となる。
- ・チームによって競技時間に差があるため、プログラムの時間計画を多く取る必要がある。